

6. 計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・預り金を含めている。

当期末残高は次表に記載するとおりである。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金は、年度末に役員報酬等規程第7条に基づく常勤役員の退職慰労金及び給与規程第7条に基づく職員の退職金を推算し、計上している。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高 (2024年度)	前期末残高 (2023年度)
現 金	57,417	42,257
預 金	11,398,151	12,101,418
合 計	11,455,568	12,143,675
預 り 金	58,500	220,619
合 計	58,500	220,619
次期繰越収支差額	11,397,068	11,923,056